

実施項目	参集訓練	○	本部（調整本部）	○
	現場活動（救護所）		本部（活動拠点本部）	○
	現場活動（救助現場，CSM）		本部（SCU本部）	○
	病院支援	○	本部（域外拠点本部）	
	域内搬送	○	EMIS	○
	SCU	○	その他：実働訓練に係る意見交換 自衛隊との意見交換	
	広域医療搬送機内活動			

● 訓練参加者リスト（別添 1）

● 参考資料

- ・ 訓練時系列
- ・ 患者設定一覧
- ・ 写真

## DMATブロック訓練登録フォーム【平成25年度四国ブロック訓練】

## ・ 目的

様々な被災状況を想定したDMAT活動訓練を通して、高幡保健医療圏における災害医療提供体制（災害拠点病院、救護病院、医療救護所、域内医療搬送、広域医療搬送（仮想）、DMAT、総合防災拠点の活用等）を検証し、今後の医療救護体制の見直しや防災対策につなげる。

## ・ 日時

平成26年2月22日（土） 13:00～16:00

## ・ 場所・会場

参集拠点……四万十緑林公園（総合防災拠点）

活動拠点……四万十緑林公園（総合防災拠点）、窪川運動場（ミニSCU）

DMAT調整本部……四万十町役場内

病院支援……須崎くろしお病院（災害拠点病院）、くぼかわ病院（救護病院）

情報収集、医療救護所支援……四万十町内のEMIS登録医療機関、窪川小学校（医療救護所）等

## ・ 参加機関等、人数、模擬患者数、コントローラー人数

## ➤ 参加機関

DMAT指定医療機関（34機関：徳島9、香川7、愛媛7、高知11）

四万十町、須崎市、中土佐町、高幡消防組合消防本部四万十清流消防署、西分署、厚生労働省DMAT事務局、陸上自衛隊14旅団、高岡郡医師会、災害医療対策高幡支部会議、自主防災組織、株式会社NTTデータ、伊藤忠商事株式会社、日本産業・医療ガス協会四国地域本部医療ガス部門高知県支部

## ➤ 参加人数 455人

DMAT	166名	くぼかわ病院	71名
四万十町職員	61名	須崎市、中土佐町職員	7名
医師会	2名	薬剤師会	1名
大正診療所	20名	十和診療所	9名
消防署員	20名	消防団員	16名
自主防	47名	自衛隊	15名
厚生労働省、4県行政職員	20名	総計	455名

## ➤ 模擬患者数 50人

須崎くろしお病院 10名、くぼかわ病院 20名、窪川小学校 20名

- コントローラー数 19人(プレイヤーを兼ねる)
- 参加車両、航空機
  - 病院緊急車両 5台(DMATカー含む)
  - ドクターヘリ 1台
  - 消防機関救急車 1台
  - 消防機関その他車両 1台
  - 航空機、ヘリコプター 3機  
自衛隊航空機(UH-1)、災害調査ヘリ、高知県消防防災ヘリ
- 訓練想定
 

南海トラフ地震が発生。最悪の想定よりも被害が少ないが、須崎市・四万十町(高幡地域)を中心として被害が発生。高知県は災害対策本部、災害医療対策本部を設置し、四国内のDMATの派遣要請を行うとともに、窪川運動場を地域医療搬送拠点とし、自衛隊の協力のもとSCUを設置することを決定した。
- 実施項目 (実施した訓練にチェックしてください)
  - 参集訓練
  - 現場活動(救護所)
  - 現場活動(救助現場・CSM)
  - 病院支援
  - 域内搬送
  - SCU
  - 広域医療搬送機内活動
  - 本部(調整本部)
  - 本部(活動拠点本部)
  - 本部(SCU本部)
  - 本部(域外拠点本部)
  - EMIS
  - その他(医療機関の被災情報収集活動、自衛隊との共同医療活動)
- 訓練参加者リスト(別添1)
- 参考資料: 以下のものがあれば、ご登録ください。
  - 訓練時系列
  - 患者設定一覧
  - 写真

## DMATブロック訓練登録フォーム【平成25年度四国ブロック訓練】

## ・ 目的

徳島県内において南海トラフ巨大地震が発生し、甚大な被害を受けたとの想定で、緊急消防援助隊合同訓練に合わせて、災害発生直後から活動を行う機関と連携し、DMAT活動を行い、関係機関との顔の見える関係づくり及び連携強化を図る。

## ・ 日時

平成25年11月2日（土） 15:00～16:00

平成25年11月2日（日） 9:00～12:30

## ・ 場所・会場

徳島県庁（徳島市万代町1-1）

巡視船「とさ」（富岡港）

大塚製薬(株)徳島ワジキ工場（那賀郡那賀町小仁字大坪 306-2）

高松空港（香川県高松市香南町岡 1312-7）

## ・ 参加機関等、人数、模擬患者数、コントローラー人数

➤ 参加機関 81機関（消防、警察、陸自、海自、海保、ノイマントックススクール）

➤ 参加人数 672人

➤ 模擬患者数 83人

➤ コントローラー数 4人

## ・ 参加車両、航空機

➤ 病院緊急車両 0台

➤ ドクターヘリ 1台

➤ 消防機関救急車 台

➤ 消防機関その他車両 132台（救急車との合計数）

➤ 航空機、ヘリコプター 1機（所属 自衛隊第14飛行隊）

## ・ 訓練想定

平成25年11月2日（土）午前9時00分頃、南海トラフを震源とする東南海・南海地震が発生し、徳島県各地で、震度7、震度6強を観測、沿岸部には大きな津波が押し寄せて甚大な被害が発生している。

徳島阿波おどり空港は、津波の影響により使用することが出来なくなったため、香川県災害対策本部を通じて、高松空港を広域搬送拠点として使用することを決定。

県南部の阿南市及び海陽町では建物の倒壊や土砂崩れによる傷病者が多数発生し、消防機関等と連携し、DMATが活動を行っている。

・ 実施項目（実施した訓練にチェックしてください）

- 参集訓練
- 現場活動（救護所）
- 現場活動（救助現場・CSM）
- 病院支援
- 域内搬送
- SCU
- 広域医療搬送機内活動
- 本部（調整本部）
- 本部（活動拠点本部）
- 本部（SCU本部）
- 本部（域外拠点本部）
- EMIS
- その他（ ）

・ 訓練参加者リスト（別添1）

・ 参考資料：以下のものがあれば、ご登録ください。

- 訓練時系列
- 患者設定一覧
- 写真

## DMATブロック訓練登録フォーム【平成25年度九州・沖縄ブロック訓練】

- ・ 目的  
九州・沖縄ブロックのDMAT隊員の技術の向上、連携等を図ることを目的とする。
- ・ 日時  
平成25年11月27日（水） 9時～18時  
28日（木） 9時～12時30分  
（26日（火）にはブリーフィングを実施）  
※ 緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練と一部共同で実施。
- ・ 場所・会場  
  - 〈 活動拠点本部 〉南部医療センター・こども医療センター（南風原町）
  - 〈 実動訓練メイン会場 〉中城湾港マリントウン（与那原町・西原町）
  - 〈 実動訓練サテライト会場 〉糸満市摩文仁、沖縄県消防学校（中城村）
  - 〈 SCU 〉陸上自衛隊那覇基地内
- ・ 参加機関等、人数、模擬患者数、コントローラー人数
  - 参加機関 134 機関（DMAT 病院 51、消防機関 72、その他（自衛隊、警察等）11）
  - 参加人数 1,090 人（うち DMAT 隊員 268）
  - 模擬患者数 164 人（合同訓練全体）
  - コントローラー数 17 人（DMAT 訓練部分のみ）
- ・ 参加車両、航空機（合同訓練全体）
  - 病院緊急車両 0 台
  - ドクターヘリ 1 機
  - 消防機関救急車 28 台
  - 消防機関その他車両 57 台
  - 航空機、ヘリコプター 12 機  
（所属 陸自、海自、空自、県警、海保、沖縄総合事務局、鹿児島県防災ヘリ）
  - その他機関の車両 55 台

- ・ 訓練想定

平成 25 年 11 月 26 日(火)9 時 00 分頃、沖縄県与那原町東浜を震源とするマグニチュード 6.5 の地震が発生。与那原町及び西原町では震度 6 強を観測。

さらに同日 9 時 20 分には、先の地震と連動する地震が、沖縄本島南東約 150Km 沖を震源としマグニチュード 8.0 を観測。この地震により 9 時 23 分沖縄県沿岸全域に大津波警報が発令され、9 時 50 分に大津波が沖縄本島南部沿岸部に到達し、各地で被害が発生。

この 2 つの地震及び津波により、人的・物的被害が甚大であり、一部地域では火災も発生。なお、被害の全容は把握されておらず、さらに人的・物的被害が拡大している模様。

- ・ 実施項目 (実施した訓練にチェックしてください)

- |                   |                                     |
|-------------------|-------------------------------------|
| ➤ 参集訓練            | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ➤ 現場活動 (救護所)      | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ➤ 現場活動 (救助現場・CSM) | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ➤ 病院支援            | <input type="checkbox"/>            |
| ➤ 域内搬送            | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ➤ SCU             | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ➤ 広域医療搬送機内活動      | <input type="checkbox"/>            |
| ➤ 本部 (調整本部)       | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ➤ 本部 (活動拠点本部)     | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ➤ 本部 (SCU本部)      | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ➤ 本部 (域外拠点本部)     | <input type="checkbox"/>            |
| ➤ EMIS            | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ➤ その他 ( )         |                                     |

- ・ 訓練参加者リスト (別添 1)

# 地方ブロック訓練の企画・実施について

厚生労働省DMAT事務局次長  
国立病院機構災害医療センター  
近藤久禎



## 今回のメニュー

1. 地方ブロック訓練の意義
2. 訓練実施体制
3. 訓練準備のステップ
4. +αの訓練
5. H25政府広域医療搬送訓練



# 1. 地方ブロック訓練の意義 訓練の目的

- DMAT指定医療機関の病院としての派遣体制の確認
- DMAT隊員の技能維持
- 被災都道府県におけるDMAT受け入れ態勢の確認
- 来たるべき震災への対応能力の向上

# 1. 地方ブロック訓練の意義 訓練の規模

- 各都道府県の訓練
  - 単一都道府県の被害
  - 単一都道府県での対応、DMAT動員
- 地方ブロック訓練
  - 単一都道府県の被害 複数都道府県の被害想定を妨げるものではない
  - 地方ブロックレベルでの対応、DMAT動員
- 政府広域医療搬送訓練
  - 複数都道府県での被害
  - 複数地方ブロックでの対応、DMAT動員

## 2. 訓練実施体制

- 事前の準備
  - 訓練企画グループ
    - DMATインストラクター、統括DMATなどで構成
    - 地方ブロック内に常設することが望ましい
- 当日の役割
  - 訓練コントローラー
    - 情報付与(他機関、患者等)
    - 指導、評価
  - 指定プレイヤー
    - 訓練進行上、必要な場所に配置(本部長などの事前指定)
  - プレイヤー

## 3. 訓練準備のステップ

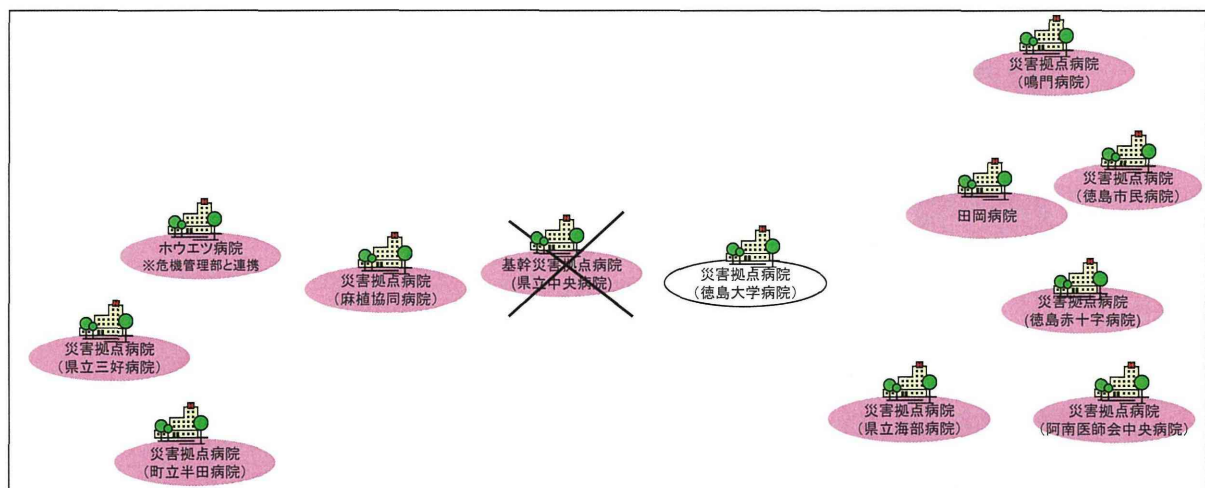
- 参加病院、病院被害想定、参加方式の確定
- 患者搬送フロー
  - 搬送患者(実働+仮想)のフローの確定
  - 実働搬送患者フローの確定
  - 航空搬送計画(実働+仮想)の確定
- DMAT投入フロー
  - 参集拠点、活動拠点本部の確定
- 訓練時程の確定
- 広域医療搬送計画の提示
- 模擬患者想定 of 確定

# 3-1. 参加病院、病院被害想定、参加方式の確定

- 参加病院の確定
  - 参加する災害拠点病院、一般病院の確定
- 病院の被害想定
  - 病院において大量の傷病者の受け入れができる状態
  - 受け入れができない(病院避難が必要)状態

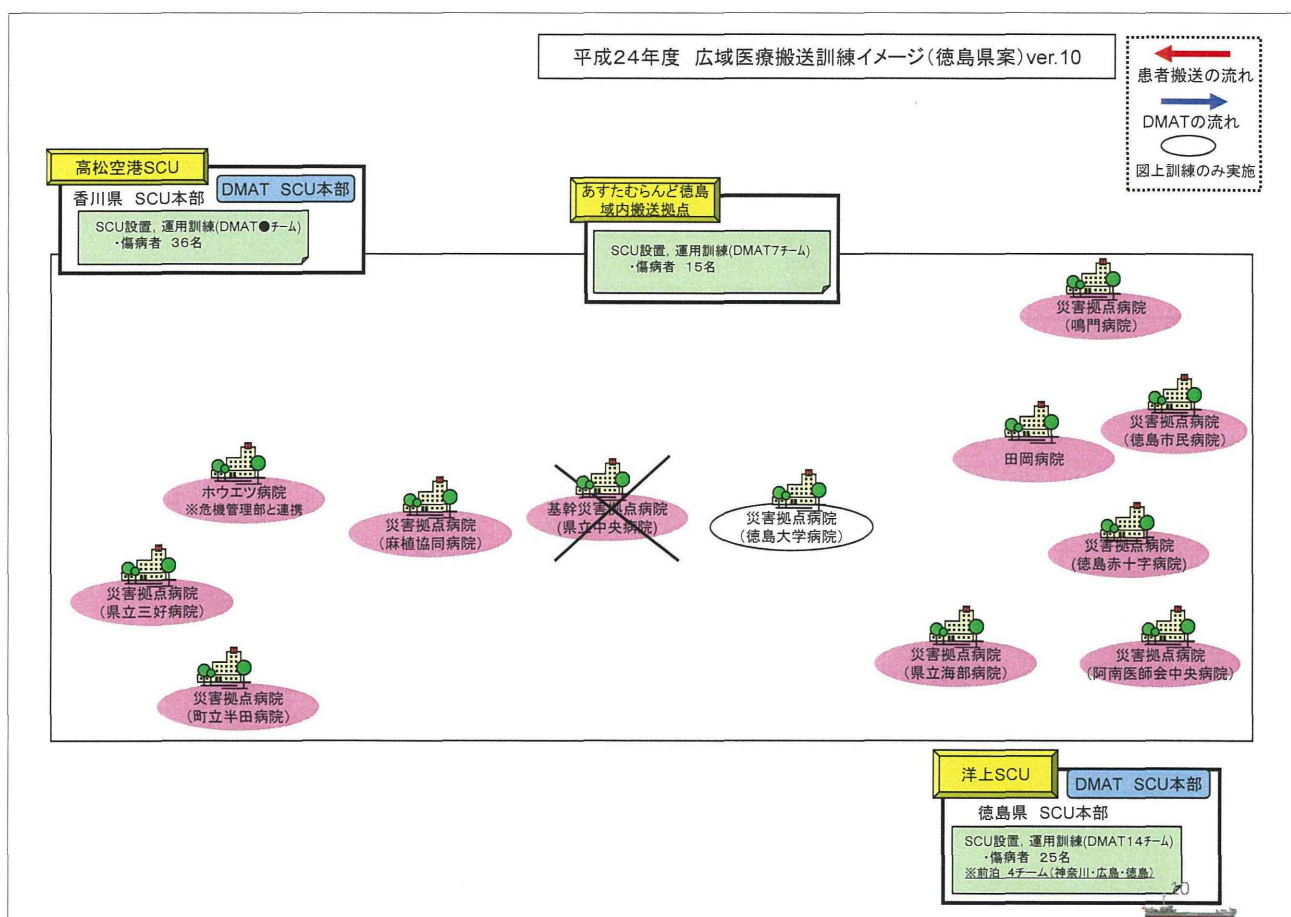
※政府や都道府県の被害想定を参考とする
- 参加方式
  - 実働訓練
    - 病院における多数傷病者受け入れや病院避難の実働訓練
  - 机上訓練
    - 会議室を準備
    - 応援DMATと病院の対応者(5名以上)で訓練
    - 多数傷病者受入れの場合は、病院の平面図を使用
    - 病院避難の場合は病院と周辺の地図などを用います。
    - 後方搬送の時点から実働訓練となる場合もあります。

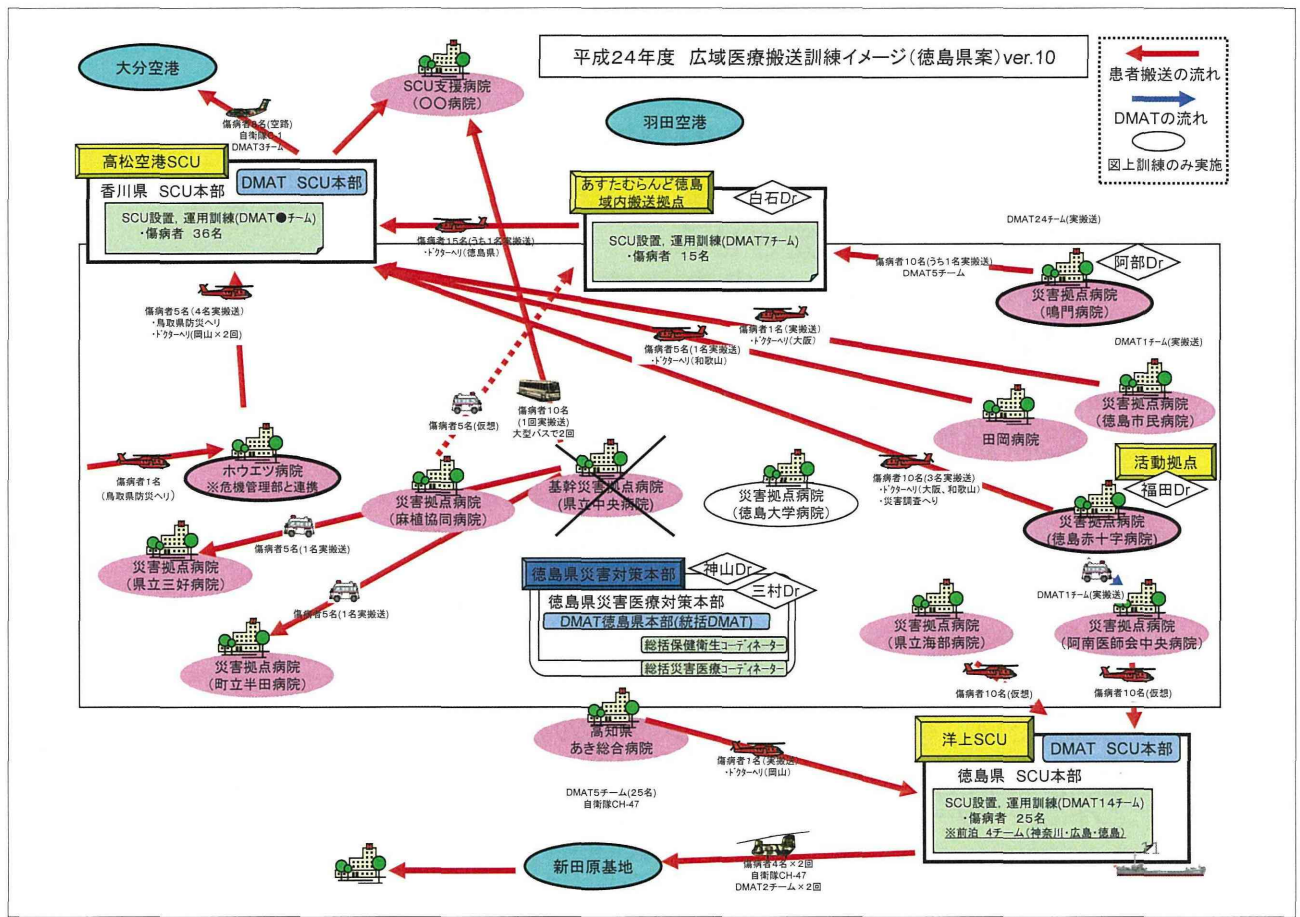
平成24年度 広域医療搬送訓練イメージ(徳島県案)ver.10



## 3-2. 患者搬送フロー

- 搬送患者(実働+仮想)のフローの確定
  - 実働、仮想も踏まえ、訓練での患者の流れを確定させる。
  - SCU等の拠点を確定させる。
  - できるだけシンプルな患者の流れを想定する。
 例)空路は直接高松空港、陸路は一旦あすたむらんどを経由
- 実働搬送患者フローの確定
  - 上記の患者の流れのどの部分を実働でやるか決定
  - 集まった搬送手段、訓練全体の時程を踏まえ検討
 例)空路はできるだけ実働、陸路は全部実働
- 航空搬送計画(実働+仮想)の確定
  - 上記で決まった航空搬送のフライトプランを実働、仮想を踏まえ、策定する。
  - 訓練では、事前にフライトプランの提示が求められる。
  - 訓練当日は、仮想搬送の場合、このフライトプランをもとに、コントローラーが適宜、状況付与を行う。  
(フライトプランからの遅延の状況付与も含む)





## 徳島・香川の患者の流れ

<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>大分空港</td><td>熊本空港</td></tr> <tr><td>受入患者 16</td><td>受入患者 3</td></tr> <tr><td>うち実動 8</td><td>うち実動 3</td></tr> <tr><td>うち想定 8</td><td>うち想定 0</td></tr> <tr><td>模擬患者準備 8</td><td></td></tr> </table>		大分空港	熊本空港	受入患者 16	受入患者 3	うち実動 8	うち実動 3	うち想定 8	うち想定 0	模擬患者準備 8		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>香川県内病院</td></tr> <tr><td>受入患者 31</td></tr> <tr><td>うち実動 9</td></tr> <tr><td>うち想定 22</td></tr> </table>		香川県内病院	受入患者 31	うち実動 9	うち想定 22						
大分空港	熊本空港																						
受入患者 16	受入患者 3																						
うち実動 8	うち実動 3																						
うち想定 8	うち想定 0																						
模擬患者準備 8																							
香川県内病院																							
受入患者 31																							
うち実動 9																							
うち想定 22																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td colspan="4" style="text-align: center;">高松空港SCU</td></tr> <tr><td>合計</td><td>受入患者 30</td><td>うち実動 10</td><td>うち想定 20</td></tr> <tr><td>ヘリ搬送</td><td>受入患者 30</td><td>うち実動 10</td><td>うち想定 20</td></tr> </table>				高松空港SCU				合計	受入患者 30	うち実動 10	うち想定 20	ヘリ搬送	受入患者 30	うち実動 10	うち想定 20								
高松空港SCU																							
合計	受入患者 30	うち実動 10	うち想定 20																				
ヘリ搬送	受入患者 30	うち実動 10	うち想定 20																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>搬送患者 5</td><td>うち実動 4</td><td>うち想定 1</td><td>移動手段:ヘリ</td></tr> <tr><td>ホウエツ</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		搬送患者 5	うち実動 4	うち想定 1	移動手段:ヘリ	ホウエツ				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>搬送患者 5</td><td>うち実動 1</td><td>うち想定 4</td><td>移動手段:ヘリ</td></tr> <tr><td>田岡</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		搬送患者 5	うち実動 1	うち想定 4	移動手段:ヘリ	田岡							
搬送患者 5	うち実動 4	うち想定 1	移動手段:ヘリ																				
ホウエツ																							
搬送患者 5	うち実動 1	うち想定 4	移動手段:ヘリ																				
田岡																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>搬送患者 1</td><td>うち実動 1</td><td>うち想定 0</td><td>移動手段:ヘリ</td></tr> <tr><td>徳島市民</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		搬送患者 1	うち実動 1	うち想定 0	移動手段:ヘリ	徳島市民				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>搬送患者 9</td><td>うち実動 3</td><td>うち想定 6</td><td>移動手段:ヘリ</td></tr> <tr><td>徳島赤十字</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		搬送患者 9	うち実動 3	うち想定 6	移動手段:ヘリ	徳島赤十字							
搬送患者 1	うち実動 1	うち想定 0	移動手段:ヘリ																				
徳島市民																							
搬送患者 9	うち実動 3	うち想定 6	移動手段:ヘリ																				
徳島赤十字																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td colspan="4" style="text-align: center;">あすたむらんど</td></tr> <tr><td>搬送患者 10</td><td>うち実動 10</td><td>うち想定 0</td><td>移動手段:ヘリ</td></tr> <tr><td>搬送患者 10</td><td>うち実動 10</td><td>うち想定 0</td><td>移動手段:ヘリ</td></tr> <tr><td>搬送患者 2</td><td>うち実動 2</td><td>うち想定 0</td><td>移動手段:陸路</td></tr> <tr><td>麻植共同</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>				あすたむらんど				搬送患者 10	うち実動 10	うち想定 0	移動手段:ヘリ	搬送患者 10	うち実動 10	うち想定 0	移動手段:ヘリ	搬送患者 2	うち実動 2	うち想定 0	移動手段:陸路	麻植共同			
あすたむらんど																							
搬送患者 10	うち実動 10	うち想定 0	移動手段:ヘリ																				
搬送患者 10	うち実動 10	うち想定 0	移動手段:ヘリ																				
搬送患者 2	うち実動 2	うち想定 0	移動手段:陸路																				
麻植共同																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>搬送患者 8</td><td>うち実動 8</td><td>うち想定 0</td><td>移動手段:陸路</td></tr> <tr><td>鳴門病院</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		搬送患者 8	うち実動 8	うち想定 0	移動手段:陸路	鳴門病院				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>搬送患者 20</td><td>うち実動 10</td><td>うち想定 10</td><td>移動手段:バス</td></tr> <tr><td>徳島県中</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		搬送患者 20	うち実動 10	うち想定 10	移動手段:バス	徳島県中							
搬送患者 8	うち実動 8	うち想定 0	移動手段:陸路																				
鳴門病院																							
搬送患者 20	うち実動 10	うち想定 10	移動手段:バス																				
徳島県中																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>搬送患者 5</td><td>うち実動 1</td><td>うち想定 4</td><td>移動手段:陸路</td></tr> <tr><td>三好</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		搬送患者 5	うち実動 1	うち想定 4	移動手段:陸路	三好				<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>搬送患者 5</td><td>うち実動 1</td><td>うち想定 4</td><td>移動手段:陸路</td></tr> <tr><td>半田</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>		搬送患者 5	うち実動 1	うち想定 4	移動手段:陸路	半田							
搬送患者 5	うち実動 1	うち想定 4	移動手段:陸路																				
三好																							
搬送患者 5	うち実動 1	うち想定 4	移動手段:陸路																				
半田																							

## 地域医療搬送フライトプラン (徳島災害拠点病院→高松空港SCU)

実 or 仮	搬送手段	出発地	出発地到着予定時刻	出発予定時刻	到着予定時刻	搬送人数
	自衛隊ヘリ1	あすたむランド	13:15	13:30	13:45	2
	自衛隊ヘリ2	あすたむランド	13:40	13:55	14:10	2
	自衛隊ヘリ3	あすたむランド	14:10	14:25	14:45	2
実	徳島県ドクターヘリ	あすたむランド	15:05	15:20	15:35	1
	自衛隊ヘリ4	あすたむランド	16:30	16:45	17:00	2
	自衛隊ヘリ5	あすたむランド	16:50	17:05	17:20	1
実	和歌山県ドクターヘリ	田岡病院	14:05	14:20	14:35	1
	防災ヘリ6	田岡病院	15:35	15:50	16:05	2
	防災ヘリ7	田岡病院	16:07	16:22	16:37	2
実	大阪府ドクターヘリ	徳島市民病院	14:40	14:55	15:10	1
	防災ヘリ1	徳島赤十字病院	13:45	14:00	14:20	1
	防災ヘリ2	徳島赤十字病院	14:45	15:00	15:20	1
	防災ヘリ3	徳島赤十字病院	15:10	15:25	15:45	1
実	和歌山県ドクターヘリ	徳島赤十字病院	15:20	15:35	15:55	1
	防災ヘリ4	徳島赤十字病院	15:40	15:55	16:15	1
実	大阪府ドクターヘリ	徳島赤十字病院	15:55	16:10	16:30	1
実	災害調査ヘリ	徳島赤十字病院	16:10	16:25	16:45	1
	防災ヘリ5	徳島赤十字病院	16:35	16:50	17:10	2
実	和歌山県ドクターヘリ	ホウエツ病院	12:55	13:10	13:25	1
実	大阪府ドクターヘリ	ホウエツ病院	13:30	13:45	14:00	1
	自衛隊ヘリ6	ホウエツ病院	13:57	14:12	14:27	1
実	鳥取県防災ヘリ	ホウエツ病院	14:45	14:50	15:05	1
実	岡山県ドクターヘリ	ホウエツ病院	16:20	16:35	16:50	1

### 3-3. DMAT投入フロー

- 参集拠点を確定
  - 近年は高速道路SA/PA、空港なども活用
- 活動拠点本部の確定
  - 複数設置
  - 当初は交通の便の場所
  - 最終的には最低限二次医療圏に1つ設置
- DMATの配分
  - 参加病院に最低1チーム
  - 活動拠点には、更に本部活動、調査活動を行うチームの積み増しが必要



## 3-4. 訓練時程の確定

- 訓練の開始時間
  - 地域医療搬送のフライトプランが確定
  - 支援先病院へのDMATの到着時間が確定
  - 参集拠点へのDMATの参集時間が確定
  - 各病院の訓練開始時間も確定
- 訓練の終了時間
  - その場面で後方搬送する患者がいなくなった時点で終了

※参集訓練に焦点を当てる場合、2日にわたる訓練を組むことも可能

## 徳島県における訓練時程

- 鳴門病院DMAT活動拠点本部(参集拠点)
  - 11:00 陸路第1陣11チーム(大阪10、京都1)が鳴門病院到着。
  - 11:30 陸路第1陣訓練開始。活動拠点本部は、大阪数チームを徳島赤十字病院(活動拠点本部)へ陸路派遣。
  - 12:30~14:00 陸路第2陣、大阪以外の13チーム(滋賀県6、奈良2、和歌山5)が鳴門病院到着。順次、徳島市内の病院及びあすたむらんど徳島に陸路派遣。
    - 13:00~18:00 徳島市内の病院での訓練実施。
    - 13:30~19:00 あすたむらんど徳島での訓練実施。
  - 18:00 鳴門病院での訓練終了。
- ホウエツ病院DMAT活動拠点本部(参集拠点)
  - 10:00~12:00 香川4チームがホウエツ病院に到着。
  - 12:00 香川4チーム訓練開始。活動拠点本部は、香川4チームから麻植協同病院に陸路派遣。
    - 12:30~18:00 麻植協同病院での訓練実施。
  - 18:00 ホウエツ病院での訓練終了。
- 徳島赤十字病院DMAT活動拠点本部
  - 12:30~18:00 徳島赤十字病院での訓練実施。活動拠点本部は、大阪チームから県立海部病院に1チームを空路派遣(空路投入チームの帰路はタクシー利用を検討)。また阿南医師会中央病院に陸路派遣。
    - 13:00~18:00 県立海部病院での訓練実施
    - 13:00~18:00 阿南医師会中央病院での訓練実施。
  - 18:00 徳島赤十字病院での訓練終了。



## 3-5. 広域医療搬送計画の提示

- 訓練時程、患者フローを考慮し広域医療搬送計画を確定する。

【高松空港】									
No.	実 or 仮	航空機種	高松空港 離陸予定時間		被災地外搬送拠点		到着予定時間	搭乗可能 人数	飛行時間
1	実	C-130①	15:20	→	熊本県	熊本空港(高遊原分屯地)	16:30	8	1:10
2		C-1①	17:30	→	大分県	大分空港	18:20	8	0:50
3	実	C-1③	18:30	→	大分県	大分空港	19:20	8	0:50

【洋上SCU】									
No.		航空機種	護衛艦いせ 離陸予定時間		被災地外搬送拠点		到着予定時間	搭乗可能 人数	飛行時間
1	実	CH-47①	16:00	→	宮崎県	新田原基地	17:10	4	1:10
2	実	CH-47⑥	18:10	→	宮崎県	新田原基地	19:20	4	1:10

## 3-6. 模擬患者想定確定

- 入院患者、新規患者のリストがある。
  - 入院患者は病院避難搬送も想定
  - 新規患者は災害により発生した患者を想定
  - リストは、病院、域内SCU、域外SCU、域外病院における患者の生理学的所見、解剖学的所見が設定されている。
- 各参加病院において、入院、新規それぞれ何名の模擬患者を使うか確定
- リストをもとに各病院における模擬患者の想定を確定
- 各病院ごとのIDのついた全患者リストが確定
- 訓練当日は、この患者リストに基づき、訓練コントローラーが状況付与を行う。

## 4. +αの訓練

- 活動拠点本部運営訓練
  - 活動拠点本部における情報収集活動の訓練
  - 管下の病院、現場、避難所をリストアップし、DMAT派遣、電話での確認などを行う
- 関連分野との連携訓練
  - 災害医療コーディネーターとの連携訓練
  - 医師会・救護班との連携訓練
  - 透析ネットワークとの連携訓練
  - 公衆衛生分野との連携訓練
  - リハビリ分野、老健・介護施設との連携訓練
  - 心のケアチームとの連携訓練

## 4. +αの訓練

- ロジスティックの訓練
  - 高速道路SAの拠点化(NEXCOとの連携)"
  - 通信の確保について
  - 移動手段の確保について
  - 医薬品について
  - 酸素について
  - 医療資機材について
  - ロジチームの投入について
  - ※関連業界との連携したロジ拠点の運用訓練

## 平成25年度総合防災訓練における 広域医療搬送訓練について

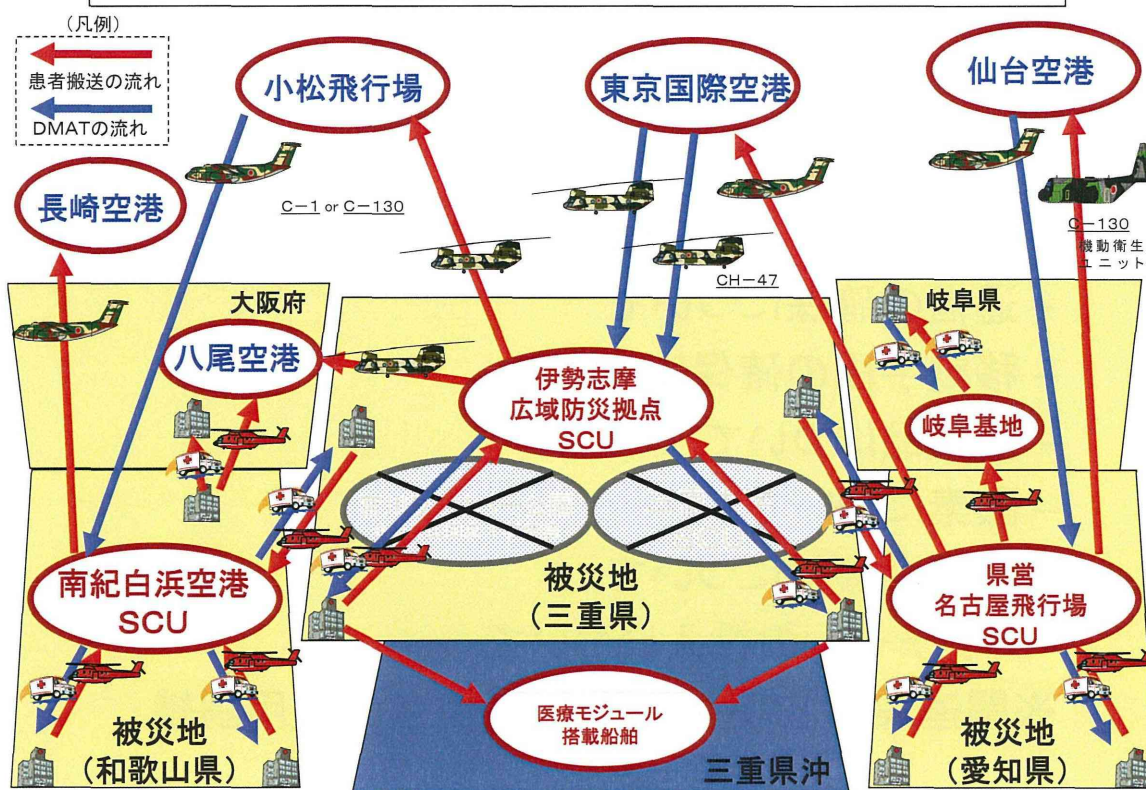
平成25年6月28日  
内閣府 防災  
地方・訓練担当

- 1 目的  
南海トラフの巨大地震を想定し、東南海・南海地震応急対策活動要領（平成18年4月策定）等に基づく広域医療搬送に関する総合的な実動訓練を実施して、当該活動に係る組織体制の機能と実効性に関する検証を行うとともに、防災関係機関相互の協力の円滑化を図る。
- 2 実施の根拠  
平成25年度総合防災訓練大綱（抄）
 

4. 政府における総合防災訓練等  
 (8) 広域医療搬送訓練  
 8月31日に南海トラフの巨大地震を想定し、愛知県、三重県及び和歌山県を被災地と想定した広域医療搬送訓練を実施する。
- 3 関係機関  
政府機関等：内閣官房、内閣府、警察庁、消防庁、厚生労働省、国土交通省、海上保安庁、防衛省、DMAT事務局  
地方公共団体：愛知県、三重県、和歌山県、岐阜県、東京都、大阪府、宮城県、石川県、長崎県
- 4 今年度の訓練の概要案  
別図参照
- 5 実施予定日  
平成25年8月31日（土）

平成25年度広域医療搬送訓練のイメージ（案） ver.2.0

別図



平成25年度広域医療搬送訓練  
DMAT関連参加予定者(調整中含む)  
(2013/07/16現在)

- DMAT
  - 訓練プレイヤー: 156チーム(約780名)
  - 訓練コントローラー: 約200名(DMAT隊員)
- ドクターヘリ
  - 10機: 群馬・千葉・長野・岐阜・愛知・大阪・三重・和歌山・広島・高知

平成25年度広域医療搬送訓練のDMATの投入

